



# Community Wildfire Safety プログラム レジリエンスの向上

2020年5月

## 協力し森林火災から地域 社会を守る

当州が直面する森林火災の脅威増大に伴い、PG&Eは、森林火災のリスクを低減し、お客様と地域社会の安全確保に向けた取り組みを強化、拡大しています。この取り組みの一環として、火災の危険性をはらむ悪天候が電気システムの一部を脅かす場合、PG&Eは公共の安全のために停電を実施する可能性があります。これは「公共の安全のための停電」PSPS: Public Safety Power Shutoffと呼ばれます。



## 「公共の安全のための停電」の影響を最小限に

PG&Eは、PSPSプログラムの範囲縮小化、期間短縮、お客様のための効率的な実施を目指し、改善に取り組んでいます。PG&Eは、地域社会へのPSPSの影響を軽減するために、さまざまなリソースを活用しています。

### 🏠 レジリエンスの向上

PG&Eは、PSPSによって地域社会の一部が受ける影響を低減するために、次のような多くの改善に取り組んでいます。

#### 🌳 セクション化と再構成

600基を超えるセクショナルライザー（区分負荷開閉器）を今年設置し、電力の振り分けや停電規模の制限を可能にします。また将来PSPSによって影響を受けるお客様が最小限となるようにグリッド構成を分析しています。



#### 💡 臨時マイクログリッド

変電所や他の事前に設定した場所を起点とする臨時マイクログリッドを確立し、PSPSの間もPG&Eが臨時発電を通し安全に電力を供給できるようにします。このようなマイクログリッドは、地域が共有する社会資源として、および/またはPSPSの間、安全に電力をご利用いただける地域にお住まいの多くのお客様にも利益をもたらすように設計されています。



#### 📋 Community Microgrid Enablement (コミュニティ・マイクログリッド実現化) プログラム (CMEP)

地域社会やお客様が独自に複数の利用者や地域レベルのマイクログリッドを設置する際の支援提供の可能性を探ります。これには、プロジェクト開発のための技術サポート強化、プロジェクトツール、そして場合によっては一時的なマッチングファンドなどの資金提供が含まれる可能性があります。このプログラムは現在開発段階にあり、カリフォルニア州公共事業委員会 (CPUC) の承認を待っています。

レジリエンス・リソースに関する詳しい情報は、裏面をご覧ください。

## 👥 お客様のためのレジリエンス・リソース

将来の PSPS の影響を抑えるために、お客様への個別のソリューション提供にも取り組んでいます。これには次のようなものがあります。



### ■ Self-Generation Incentive (自家発電インセンティブ) プログラム (SGIP)

お客様の森林火災安全プランに蓄電池を追加することで、PSPS 時の電力供給を延長できるようになります。SGIP は、**収入、お住まいの地域、医療ニーズ、過去の PSPS** を鑑みてサポートがより必要なお客様を対象に、バッテリーと設置費用を最大 100% カバーするインセンティブを提供しています。

SGIP の加入対象となる資格は次の通りです。

- ✓ **Medical Baseline (医療ベースライン)** の加入者である、または電力が断たれた場合に命にかかわる危険がある病状を PG&E に通知してある、または適格低所得者である。
- ✓ さらに 第 2 レベル (Tier 2) や 第 3 レベル (Tier 3) の火災脅威の高い地域に住んでいる、または過去に PSPS による停電を 2 回以上経験している。

詳しい情報 や **SGIP インセンティブ申し込み** をご希望の住宅用利用者のお客様は [pge.com/pspsbattery](https://pge.com/pspsbattery) をご覧になることをお勧めします。詳細については [selfgenca.com/home/resources/](https://selfgenca.com/home/resources/) から SGIP ハンドブックをご参照ください。

### ■ 障害者の災害時アクセスおよびリソース・プログラム

PG&E は、カリフォルニア財団自立生活センター (CFILC: California Foundation for Independent Living Centers) と協力し、電気医療機器を使用する対象と認められたお客様が、助成金、リース・トゥ・OWN、または金融ローンの申請を通じ、バックアップ用ポータブルバッテリーをご利用いただけるよう支援しています。このプログラムでは試験的に次のようなリソースも提供しています。



PSPS 時の利用可能な交通手段



PSPS 時のホテルクーポン券



PSPS 後の食費支給



緊急時に備えたアウトリーチおよび教育活動



Medical Baseline プログラム登録のアウトリーチ活動

このプログラムの詳細については、お近くの自立生活センターにお問い合わせください。自立生活センターの所在地は、[cfilc.org/find-ilc](https://cfilc.org/find-ilc) から検索いただけます。

## 詳細はこちらへ

PG&E のレジリエンスに対する取り組みについて、さらにご質問がある場合は、[wildfiresafety@pge.com](mailto:wildfiresafety@pge.com) までメールでお問い合わせください。